

殺虫殺菌剤
スタウトダントツ箱粒剤
クロチアニジン・イソチアニル粒剤

令和3年10月27日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

・作物名「稲（箱育苗）」の使用方法「育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する。」および「育苗箱の上から均一に散布する。」に使用量「高密度には種する場合は1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り50～100g）」を追加する。

【変更部分】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	イソチアニルを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	苗腐敗症 (もみ枯細菌病菌) 苗立枯細菌病 いもち病 白葉枯病 もみ枯細菌病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) 内穎褐変病 イネミズウムシ イネトコイシ ウカ類 ツマグロヨコバイ フタバコガ コメイトウ イネヒメガ リバエ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	は種前	1回	育苗箱の 床土又は 覆土に 均一に 混和する。	4回以内 (移植時 までの 処理は 1回以内、 本田での 散布、 空中散布、 無人航空機 散布は 合計 3回以内)	3回以内 (移植時 までの 処理は 1回以内、 本田では 2回以内)
	高密度に は種する 場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り 50～100g)						
	いもち病 白葉枯病 もみ枯細菌病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) 内穎褐変病 イネミズウムシ イネトコイシ ウカ類 ツマグロヨコバイ フタバコガ コメイトウ イネヒメガ リバエ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	は種時 (覆土前) ～ 移植当日		育苗箱の 上から 均一に 散布する。		
	高密度に は種する 場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り 50～100g)						

次頁へ続く

前頁より続く

作物名	適用病虫害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イフアジンを含む農薬の総使用回数	イフアシルを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	苗腐敗症 (もみ枯細菌病菌) 苗立枯細菌病	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g 高密度には種する 場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り 50~100g)	は種時(覆土前)	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	4回以内 (移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回以内)	3回以内 (移植時までの処理は1回以内、本田では2回以内)

使用上の注意事項の変更

【追加事項】

・育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当りに乾糶として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社